

06/09・G20財務相会議が福岡で開幕 「世界経済下振れリスク」

06/10・中国、対米輸出4%減 5月 減少幅縮小 駆け込み膨らむ

- ・4月経常黒字9.5%減1.7兆円 4月 貿易収支が赤字に < 1 >
輸出は5カ月連続減少、中国向け落ち込み 輸入は原油価格上昇で2カ月連続増加

06/10・香港デモ対立激化も 最大103万人 司法の独立「中国化」で危うく < 2 >

06/11・「会談なければ関税第4弾」 トランプ氏、中国揺さぶり

- ・「老後に2000万円必要」撤回へ 麻生金融相「報告書受け取らず」

06/12・中国危うい「元安カード」 G20にらみ米と神経戦 1ドル=7元試す展開に

- ・消費税「10月10%」明記 政府経済財政運営の基本方針（骨太の方針）素案

06/13・安倍首相がイラン大統領と会談（12日テヘラン） 米との緊張緩和促す

現役首相のイラン訪問は41年ぶり 出発前にもトランプ氏と電話協議

- ・イラン、原油輸出半減 響く米制裁 強硬派が台頭
- ・「老後試算2000万円」政府火消し 年金改革遅れに懸念 給付抑制論タブー視も
- ・米、GAFA規制新解釈 競合買収、反トラスト法違反も「消費者の不利益」
- ・中国の債務最高に 貿易戦争で景気対策、GDPの2.5倍 借金拡大へ政策修正
- ・中国、悲願の国産半導体 CXMT（国策会社）、DRAM量産メド < 3 >
昨年、米の横やり（取引禁止）で計画頓挫 ハイテク覇権争い激化
- ・中国新車販売16.4%減 5月 2カ月連続2桁マイナス

06/14・イラン最高指導者ハメネイ師 安倍首相と会談 「核兵器製造の意図ない」

対米強硬なお「トランプ氏をメッセージを交換するに値する人物とみなしていない」

- ・ホルムズ海峡タンカー攻撃 日本の船も被害 原油価格急騰
- ・貿易交渉「参院選後に成果」 日米閣僚級協議で一致
- ・韓国企業、中国リスク鮮明 地元勢台頭 米中摩擦重く < 4 >
現代自動車、北京の工場停止 LG、米向け生産移管 昨年末にはサムスンが天津工場停止
- ・タンカー攻撃、ポンペオ米国务長官「イランに責任」、「日本を侮辱」
- ・米産業界150団体が対中追加関税撤回求める書簡 「関税は米消費者の負担」

06/15・中東依存、日本に警鐘 米「エネ自立」で強硬姿勢 < 5 >

- ・国債購入増30兆円割れ 日銀、異次元緩和開始以来で初
- ・ファーウェイ 5Gスマホ発売延期 3カ月、部品調達に遅れか
- ・中ロ、反保護主義で一致 イラン核合意維持でも 上海協力機構が共同宣言 < 6 >

<1>

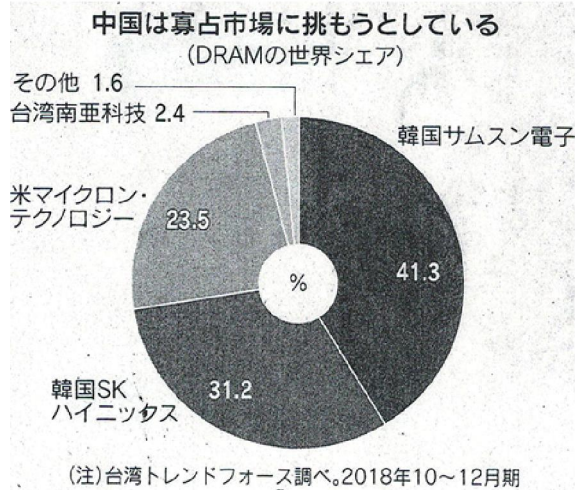
4月の国際収支
(単位:億円、カッコ内は前年同月比%、▲は赤字または減少)

▽経常収支	17,074
貿易・サービス収支	▲4,109
貿易収支	▲982
輸出	63,880 (▲3.7)
輸入	64,862 (6.9)
サービス収支	▲3,127
旅行収支	2,564
知的財産権等使用料	1,670
第1次所得収支	21,303
第2次所得収支	▲120
▽資本移転等収支	▲42
▽金融収支	▲12,667
▽誤差脱漏	▲29,699

<2>

▼逃亡犯条例 香港以外の国・地域で犯罪にかかわった容疑者を当該国・地域の要請に応じて引き渡せるよう定めた条例。香港は米国や韓国など20カ国と協定を結んでいるが、台湾やマカオは含まれていない。香港政府は台湾で殺人を犯した男が香港に逃げ帰った事件を教訓に、中国も引き渡しの対象にする改正をめざしている。

<3>

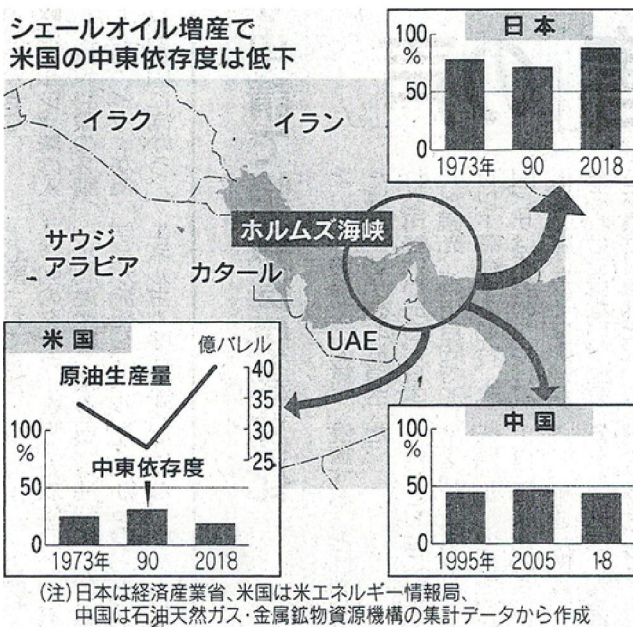


<4>

韓国企業の最近の主な中国拠点でのリストラ状況

企業名	生産品目	中国工場の所在地	リストラの概要(時期)
サムスン電子	スマホ	天津市	生産停止(2018年末)
	スマホ	広東省惠州市	人員削減(現在、計画中)
現代自動車	自動車	北京市	稼働停止(今春)
起亜自動車	自動車	江蘇省塩城市	一部稼働停止(6月末)
L G 電子	冷蔵庫	浙江省台州市	韓国に生産移管(今春)

<5>



<6>

▼上海協力機構(SCO) 中国、ロシアと中央アジアの4カ国(カザフスタン、キルギス、タジキスタン、ウズベキスタン)が2001年に設立した地域協力組織。17年にインドとパキスタンが加盟し、加盟国の人口は世界の4割に当たる30億人超となった。イランやモンゴル、アフガニスタンなども準加盟国として参加。中ロが主導し首脳会議を毎年開催する。